アロマセラピスト技術向上を

支援NPO1周年で総会

京阪神の医師ら

30日、神戸 研究成果を発表

アロマセラピストの活動支援のため、京阪神の医師らが設立した特定非営利活動法人（NPO法人）「関西アロマセラピスト・フォーラム」が、来月の設立一周年を前に研究成果などを発表する総会を開く。院内にアロマルームを開く医師の報告などを予定。理事長で産婦人科医の大門美智子さん(五六)＝宝塚市＝は「心のケアが求められる時代。アロマセラピストの活躍の場を広げたい」と話す。

（冨田佳久）

アロマセラピーについて「患者さんの気持ちをゆったりさせる効果があるのではないか」と話す語る大門美智子さん＝宝塚市川面3、大門医院

アロマセラピーは、ハーブなどの植物から抽出した精油を用い、その成分や香りによって心身に働きかける。ただ、高い費用を払って民間の資格を取得しても、その後の研修システムが未確立で、手探りで技術を磨くしかないという。

夫と医院を営む大門さんは「アロマセラピーを取り入れたい」という助産師の提案から勉強を始め、五年前から週一回、メールマガジンを配信。読者のセラピストと接する中で研修の必要性を実感し、NPO法人を設立した。

現在のメンバーは、神戸、大阪のセラピストや看護師ら七十七人。この一年間、情報交換の場としてのアロマカフェや、妊婦対象のアロマ技術を学ぶ講座を開催。六月にはベビーマッサージの技術を学ぶインストラクター養成講座を予定する。

「ストレスを抱える妊婦は多く、妊娠中に心のケアをすれば、いい子育てにつながるのでは」と大門さん。院内にアロマセラピーのトリートメントルームを併設する。

総会は今月三十日午後二時から神戸市の布引ハーブ園森のホールで。一般参加五千円。☎070・6564・4050

こうべプラス

■本社社会部
〒650-8571
神戸市中央区東川崎町1-5-7
TEL:078-362-7040
FAX:078-360-5501
e-mail:kobe-ban@kobe-np.co.jp

■姫路支社
〒670-0964 姫路市豊沢町78
TEL:079-281-1125 FAX:079-281-9277
e-mail:himeji@kobe-np.co.jp

■東播支社
〒675-0031
加古川市加古川町北在家2311
TEL:079-422-2073 FAX:079-421-1023
e-mail:toban@kobe-np.co.jp

火事や事故の速報、写真・映像提供、見近な話題、生活情報を下記へご連絡ください。

（月～土 10:00～17:30）
【読者センター】TEL:078-362-7056